

コートとり当番担当クラブ

10月: 11月のコート: 本町C

11月: 12月のコート: 美住B

12月: 1月のコート: 恩多B

発行責任者 柳 利夫
住所 東村山市萩山町
5-6-26-301

編集責任者 佐藤多喜男
TEL. 0425-62-2684

第23回 秋季市民体育大会結果報告

〔男子シングルス〔A〕〕

- 1位 田元〔一般〕
- 2位 宝徳〔日機装〕
- 3位 武谷〔市民テ〕
- 3位 荒牧〔一般〕

〔男子シングルス〔B〕〕

- 1位 佐藤（敏）〔一般〕
- 2位 藤野〔一般〕
- 3位 小久保〔一般〕
- 3位 西村〔緑風荘〕

〔男子ダブルス〔B〕〕

- 1位 坂本・福田〔一般〕
- 2位 滝本・坂井〔一般〕
- 3位 松浦・米村〔日機装〕
- 3位 肥沼・横尾〔一般〕

本週運営委員会報告

6

'86.8.31 スポーツセンター

1. 美住クラブの分割化について

上期(61.1~61.6)の家族会員数に比較し下期(61.7~61.12)は、大幅な減会員となり他のクラブと同程度となっているため当面の間現状のままとすることに致しました。

2. 15周年記念行事について

テニスを主体として親睦とコミュニケーションを図るものとし、西武園、アイスアリーナ、昭和の森などを調査したところ、昭和の森(インドア)に可能性があり、運営委員会において決定し、実行委員会に詳細な検討・準備をお願いすることになった。(来年の都合のよい時期とする)

3. 新規会員募集要領について

- 申込受付→昭和61年11月(1ヶ月間)
- 会費納入→現状通りとする。
- オリエンテーション→昭和61年12月7日(日) スポーツセンター 会議室

柏崎の想いで 本町クラブ 北村佳子

今年の夏、どこへも行く予定のなかったわたしは、柏崎へ行けるということで“行きたい”と軽い気持ちで参加してしまったのが、ことのはじまりでした。テニスを始めてまだ2年コートにまじめに通うようになったのも最近という私が図々しく参加してしまったわけです。(ゴメンナサイ!!) 柏崎の駅では、柏崎市と東村山市の親善試合ということで一応東村山選手団の一員として迎えられ、私など来てよかったのだらうか?!と、ことの重大さを始めて知ったような思いがしました。しかし、“時すでにおそし”今さら仕方がないともう開き直りの気持でした。

到着した日の午後から親睦試合、翌日は本戦が行なわれました。コートに着くとすでに柏崎の人たちは練習していました。皆さんとてもフォームがきれいで上手なので見とれてしまいました。そんなことを話すと、「柏崎の人は、スポーツをしてその後お酒を飲むのが楽しみだからね」と、おっしゃっていました。そのことばの通りテニスもとても上手でしたが、夜の宴会の方もにぎやかなものでした。

名物であるという土俵入りも披露して下さり、楽しませていただきました。七夕さまの「ひこ星」と「おり姫」のように年に一回顔を合わせる仲間たち!!

お酒を飲みながらおしゃべりの方も盛り上がり時間がたつのもあっというまでした。今年で10回目を迎えた柏崎市と東村山市の親善試合! 今回こういう機会があることを知り参加でき本当によかったな~と思います。

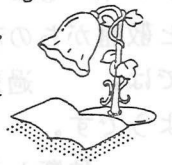
実際に試合に出たりすばらしい試合を見たり、とても刺激になりました。そして、いろいろな人に会えたこと、市民テの人たちとも仲良くなれたこと、この二日間は、とても有意義でした。ちなみに、せっかく海のそばに来たのだからと、前日二次会、三次会とおそくなってしまいましたが、しっかり六時に起き海で泳いで来ました。

朝早かったので水もきれいで、魚が泳いでいるのも見ることができ最高でした。次回もぜひ参加したいです。



市民テ会員の外部での大活躍は、今や常識となっているところですが、武谷千枝子コーチが、2つのビッグイベントで、素晴らしい成績を収められたので、会員の皆さんの刺激剤・発奮剤としてお知らせします。

- ①毎日テニス選手権大会: 45歳以上女子シングルス戦で優勝<8月夏休み期間中>
 - ②全日本ベテランテニス選手権大会: 45歳以上女子シングルス戦でベストファイブ<1/8~1/2男子園>
- 「勝とうと思って勝てるものでもないですからね。めぐり合わせがよかったのですよ。人生コツコツ努力していれば、一度や二度素晴らしい!と鬼ごころに出くわすものですよ...」とさわやかに話してくださった武谷千枝子コーチに心から拍手をおくりします。



今日の私とテニスは
青葉クラブの切り札浦山A
の登場まで最後迄読んでネ!



私とテニス

市民テの玉(三郎)さんから「ガット」への投稿の依頼を受けた時、断わり切れなかったら、「16年前暇ばかりあって金がなくBOQ(独身寮)でブラブラしていた時、裏にあったテニスコートから飛びこんできたボールを拾い返したことがきっかけで……」とテニス歴でもお茶をにごせばいいかなと頭に浮かべていたら、「大体いつも、始めたきっかけは……なんてワンパターン化して面白くないから、テニスのことなんか一言も書かなくていいんだヨ……」と、本欄の趣旨を無視したような御指導が続き、一瞬、「絶対イヤ!」と言いかけてましたが、性格の弱さ故(?)引受けてしまいました。

しかし、何かテニスに関係のあることを書かなければいけないと思うんですが、「バックのハイボレーの打ち方は……」なんて書ける技術も知識もないし……、唯一、豊かな経験(年月だけ)から、漫然と思うままに1つ2つ。

私は職業柄、北は青森から南は沖縄まで全国各地を転々としてきました。それぞれの地方には、市民テと同様のクラブがありましたが、規模の大きさ、活動の活発さ、運営の組織性や都会的センス(?)とどれをとっても市民テはナンバー1です。

市民テのような市民的なクラブの運営の難しさは、会員の幅広い年齢層からくる多種多様な欲求をいかに平均的に満足させるかにあると思います。巧くなり各種トーナメントで活躍したいと思っている人、彼女や彼氏を見つけようとしている人(極めて競争率は高い)、汗をかきストレスを発散させたいと思っている人、コートサイドでの会話を楽しみあわよくば不倫……と思っている人(こちらの方は簡単)等と様々です。

対策に特效薬はなく、あるのは、余りにも常識的ではありますが、「役員によるきめ細かな運営努力」とメンバーの「思いやりを基調にした運営への協力」が対策のポイントでしょうか。

思いやりとは、勿論、ゆずり合いのことで、若者は中年に、男性は女性に(以上2点に関しては、市民テの場合は反対)、上手な人は下手な人に、試合をやりたい人は打ちたい人に……(当然この逆もあるわけです)この辺のところは役員がきめ細かく分析されて、各種対策を提案されるでしょうから我々メンバーにとっては、それらに協力することが「思いやり」の実行になるのでしょうか。現在実施されている第3面を初心者専用とすることなど心暖まる対策の一つでしょうか。

もう一つ、コート数が多いと全てが解決します。しかし、現状は……?。増設も望めないならば、ゴルフ並に平日会員制を導入するのも一案では、当然奥様が中心になりますが万事テニスを中心にやり操りして協力していただけるのでは。(マジな提案です。)実現すれば、余裕のあるプレーが出来、「コートに行くけどいつも一杯で……」と会費だけ払っているペーパープレーヤーもコートに戻り、「いつも試合ばかりやっていて……」と敬遠がちの若い人も増え、真の市民的クラブへの変身も可能では。過剰規制も困りものですが、何らかの工夫も必要のようです。市民テの益々の発展を祈りつつ……。

独断と偏見?!の 青葉クラブ 浦山

初心者への注意と基礎的練習法(第5回)

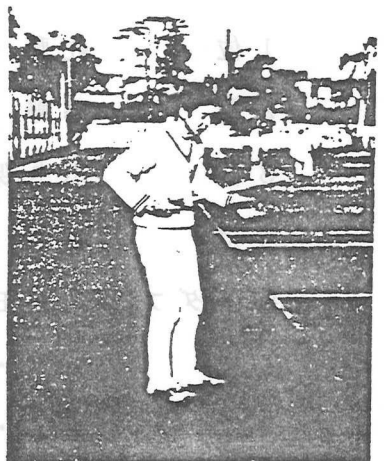
グラウンドストロークの基本練習法

持ったこともないラケットを振り回して、いくらボールを追いかけても、なかなかボールは思うように当たってくれない。初心者同士で打ち合いをしてみたところで、たまたまボールに当たるくらいで、大部分は、コートの外にそれたボール拾いで時間がたつばかりである。まさに骨折り損のくたびれもうけである。物事は最初が大切である。よいコーチか先輩について、正しいスタートをすることが最も大切なことである。

ラケットを持たずにボールを地上か床の上についてバウンドさせ、そのバウンドの上死点(上昇から下降に移る瞬間)を、上のほうから軽く手の中に収める練習。いろいろの高さにバウンドさせ、いつもその上死点で柔らかくフリと手の中に収めるのは、手首の力を抜いて行なう腕全体の加わったリズム運動でなければできない。

これができたらラケットを握り、ラケットの平面上に乗せたボールを、ラケットの下面で軽く地上に打ちつけてバウンドさせ、元の面の上に一度で静止するように乗せる。ガットの上でちょっとでもはずんだら落第だ。これができたら、ラケット面を一度ごとに裏表と代えて取る。

この運動をするには、リストや上腕(ひじから上の部分)のリラックスばかりでなく、膝の関節をゆるめて、その軽い屈伸による上体のリズムカルな運動で、ボールの昇降に上手にリズムを合わせて打ったり取ったりするのである。バウンドの高さは、だんだん強く地上に打ちつけて高くして練習する。



この種の運動は、体のリラックスとボールをラケット面に静止させるへの慣れとをまず身につけるよい方法で、まだほかにもいろいろとやり方があると思うが、各自で工夫したほうがおもしろい。

今日のテニスショップフジによる
用具指導は19日(日曜日)
10時から行います。

後編集



ア-もう12時半になっては
った。慣れたワ-プロを
使いなせす酒を飲み飲み
作るガット。ま-と今回で自分
の出番はな-と思-つアレコレや
考-ながら秋の夜はふけてゆく。
行楽の秋、食欲の秋、読書の秋、
市民テの各種スポーツの秋を謳歌
しましょう。! 青葉クラブ A.T